

貸借対照表

2022年 3月31日 現在

横浜緑地株式会社

(単位 : 千円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,227,259	流動負債	478,226
現金預金	912,567	工事未払金	156,612
受取手形	19,700	未払金	143,063
完成工事未収入金	260,307	未払法人税等	42,813
未収入金	25,799	未払消費税	27,465
未成工事支出金	6	未払費用	1,106
貯蔵品	311	未成工事受入金	87,404
その他流動資産	8,566	預り金	19,759
固定資産	73,080	固定負債	77,247
有形固定資産	35,743	退職給付引当金	59,317
建物	9,231	役員退職慰労引当金	17,930
構築物	10,750		
車両運搬具	691	負債合計	555,473
工具・器具・備品	15,070		
無形固定資産	531	(純資産の部)	
電話加入権	268	資本金	35,000
その他無形固定資産	262	利益剰余金	709,866
投資その他の資産	36,805	利益準備金	8,904
投資有価証券	5,000	別途積立金	8,000
繰延税金資産	30,613	繰越利益剰余金	692,962
その他	1,192	純資産合計	744,866
資産合計	1,300,340	負債・純資産合計	1,300,340

個別注記表

横浜緑地株式会社

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1)有価証券の評価方法及び評価基準

関係会社株式	移動平均法による原価法
その他有価証券	
時価のないもの	移動平均法による原価法

(2)棚卸資産の評価方法及び評価基準

未成工事支出金	個別法に基づく原価法
---------	------------

(3)固定資産の減価償却方法

有形固定資産	定率法 ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物付属設備を除く)及び2016年4月1日以降に取得した建物付属設備並びに構築物については、定額法を採用しております。
--------	---

無形固定資産	定額法を採用しております。なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。
--------	--

(4)引当金の計上方法

貸倒引当金	売上債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
-------	--

退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
---------	---

役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。
-----------	--

